

4. 観光・スポーツ・文化芸術

i) 観光

2018年度		2019年度	2020年度	2021～2025年度	担当大臣	KPI	
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin-bottom: 5px;">予算編成 税制改正要望</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin-bottom: 5px;">秋～年末</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin-bottom: 5px;">通常国会</div>							
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">「明日の日本を支える観光ビジョン」(平成28年3月30日明日の日本を支える観光ビジョン構想会議決定)及び「観光ビジョン実現プログラム2018」(平成30年6月12日観光立国推進閣僚会議決定)等に基づき、観光先進国の実現に向けた取組を推進</div>					【全閣僚】	<ul style="list-style-type: none"> ・訪日外国人旅行者数を2020年に4,000万人、2030年に6,000万人とすることを旨とする ・訪日外国人旅行消費額を2020年に8兆円、2030年に15兆円とすることを旨とする ・地方部での外国人延べ宿泊者数を2020年に7,000万人泊、2030年に1億3,000万人泊とすることを旨とする ・外国人リピーター数を2020年に2,400万人、2030年に3,600万人とすることを旨とする ・日本人国内旅行消費額を2020年に21兆円、2030年に22兆円とすることを旨とする ・地方の免税店数を約6,600店(2015年4月)から、2018年に20,000店規模へと増加させる 	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">魅力ある公的施設・インフラの大胆な公開・開放</div>							
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">民間活用、料金徴収等により高質なサービスを提供し、満足度向上を図る取組を、特にポテンシャルの高い公的施設・インフラで推進</div>					<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">更なる取組を推進</div>		【内閣総理大臣 (内閣官房長官)】
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">赤坂・京都迎賓館の一般公開の更なる魅力向上に向けた企画や参観料見直しを検討するほか、赤坂迎賓館前公園のカフェ等の建設・運営を推進</div>							
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">三の丸尚蔵館収蔵品について、他の美術館・博物館と連携しつつ、公開拡充を図るとともに、三の丸尚蔵館の増築等を順次実施</div>							
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">桂離宮について、ガイドツアーの拡充など更なる公開の拡充を実施</div>							
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">ダム等のインフラを観光資源として活用し地域振興を図るインフラツーリズムを推進</div>					<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">更なる取組を推進</div>		【国土交通大臣】
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">文化財の観光資源としての開花</div>							
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">文化財の高度な多言語解説整備やVRなど先端技術による日本文化の魅力発信、当時の状況を体感できるLiving Historyに係る先行的な取組事例の収集・周知、学芸員等の日本文化紹介・解説の推進等を実施</div>					<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">更なる取組を推進</div>		【文部科学大臣、 国土交通大臣】
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">文化財保護制度の見直し</div>					<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">改正文化財保護法に基づく取組を実施</div>		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">地域文化財の一体的な面的整備等の取組を1,000事業程度実施し、日本遺産をはじめ文化財を中核とする観光拠点を200拠点程度整備</div>					<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">更なる取組を推進</div>	【文部科学大臣】	

i) 観光

2018年度			2019年度	2020年度	2021～2025年度	担当大臣	KPI
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin-bottom: 5px;"> 予算編成 税制改正要望 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin-bottom: 5px; margin-left: 100px;"> 秋～年末 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin-left: 200px;"> 通常国会 </div>							
国立公園の「ナショナルパーク」としてのブランド化					更なる取組を推進	【国土交通大臣、 環境大臣】	<ul style="list-style-type: none"> ・訪日外国人旅行者数を2020年に4,000万人、2030年に6,000万人とすることを旨す ・訪日外国人旅行消費額を2020年に8兆円、2030年に15兆円とすることを旨す
平成32年外国人国立公園利用者数1,000万人の目標を達成 多言語解説や体験型コンテンツの充実、上質な宿泊施設の誘致、利用拠点の面的な景観再生、利用者負担による保全の仕組み作りなどの取組を推進するほか、先行8公園の成果や事例を他の公園にも展開							
景観の優れた観光資産の保全・活用による観光地の魅力向上					更なる取組を推進	【総務大臣、 経済産業大臣、 国土交通大臣】	<ul style="list-style-type: none"> ・地方部での外国人延べ宿泊者数を2020年に7,000万人泊、2030年に1億3,000万人泊とすることを旨す
平成32年を目途に全国の主要な観光地で景観計画の策定を推進するなど、景観まちづくりを進めるほか、無電柱化推進計画に基づき、低コスト手法等も活用しつつ、無電柱化を推進							
滞在型農山漁村の確立・形成					更なる取組を推進	【農林水産大臣】	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人リピーター数を2020年に2,400万人、2030年に3,600万人とすることを旨す
農泊に取り組む体制の構築等により農山漁村滞在型旅行をビジネスとして実施できる体制を持った地域を平成32年までに500地域創出							
古民家等の歴史的資源を活用した観光まちづくりの推進					更なる取組を推進	【内閣総理大臣 (内閣官房長官)、 厚生労働大臣、 農林水産大臣、 国土交通大臣】	<ul style="list-style-type: none"> ・日本人国内旅行消費額を2020年に21兆円、2030年に22兆円とすることを旨す ・地方の免税店数を約6,600店(2015年4月)から、2018年に20,000店規模へと増加させる
旅館業規制の緩和や建築規制の合理化等を通じ、地域の古民家等を観光まちづくりの核として面的に再生・活用する取組を推進 平成32年までに全国200地域で取組を展開することを旨す							

i) 観光

2018年度			2019年度	2020年度	2021～2025年度	担当大臣	KPI
予算編成 税制改正要望	秋～年末	通常国会					
新たな観光資源の開拓							
ナイトタイム等の有効活用、観戦型スポーツ等のインバウンド対応、ビーチの活用促進等により、新たな体験型コンテンツの開発に取り組むとともに、プロジェクションマッピングの円滑な実施環境の整備や公共空間の柔軟な活用、興行場等に係る建築規制の合理化やエンターテインメント鑑賞機会の拡大、VR・ARなどの最新技術の活用等を推進					更なる取組を推進	【国土交通大臣】	<ul style="list-style-type: none"> 訪日外国人旅行者数を2020年に4,000万人、2030年に6,000万人とすることを旨とする 訪日外国人旅行消費額を2020年に8兆円、2030年に15兆円とすることを旨とする
地方の商店街等における観光需要の獲得・伝統工芸品等の消費拡大							
地方における免税店の拡大、免税手続電子化に向けたシステム開発、外国人受入可能な伝統的工芸品産地の拡大等を推進					更なる取組を推進	【財務大臣、 経済産業大臣、 国土交通大臣】	<ul style="list-style-type: none"> 地方部での外国人延べ宿泊者数を2020年に7,000万人泊、2030年に1億3,000万人泊とすることを旨とする
広域観光周遊ルートの世界水準への改善							
DMO等地域の関係者が広域的に連携して観光客の来訪・滞在促進を図る取組を支援するとともに、酒蔵、社寺などのテーマ別観光に取り組む地域をネットワーク化し、地方誘客を目指す					更なる取組を推進	【国土交通大臣】	<ul style="list-style-type: none"> 外国人リピーター数を2020年に2,400万人、2030年に3,600万人とすることを旨とする
「観光立国ショーケース」の形成促進							
釧路市・金沢市・長崎市に対し、関係省庁が連携し、民間投資の促進等に向けた優先的な支援を行うとともに、取組事例の横展開を実施					更なる取組を推進	【内閣総理大臣（内閣府特命担当大臣（金融、経済財政政策））、総務大臣、 文部科学大臣、厚生労働大臣、農林水産大臣、 経済産業大臣、国土交通大臣、環境大臣】	<ul style="list-style-type: none"> 日本人国内旅行消費額を2020年に21兆円、2030年に22兆円とすることを旨とする
東北の観光復興							
東北6県の外国人宿泊者数を平成32年に150万人泊（平成27年の3倍）							
観光資源の磨き上げを推進するほか、「復興観光拠点都市圏」の重点支援、福島県の国内観光関連事業への支援等を実施					更なる取組を推進	【国土交通大臣】	<ul style="list-style-type: none"> 地方の免税店数を約6,600店（2015年4月）から、2018年に20,000店規模へと増加させる

i) 観光

2018年度		2019年度	2020年度	2021～2025年度	担当大臣	KPI
<p>予算編成 税制改正要望</p> <p>秋～年末</p> <p>通常国会</p>						
<p>観光関係の規制・制度の総合的な見直し</p> <p>改正通訳案内士法に基づき、自転車ガイドツアー等の魅力ある体験型観光を充実させるほか、専門性の高いガイド人材の育成・強化</p> <p>宿泊産業の革新を図るため、インバウンド対応の促進、泊食分離の推進、ICTの活用や宿泊施設間の連携等による生産性向上等を推進</p>				更なる取組を推進	【国土交通大臣】	<ul style="list-style-type: none"> 訪日外国人旅行者数を2020年に4,000万人、2030年に6,000万人とすることを旨とする 訪日外国人旅行消費額を2020年に8兆円、2030年に15兆円とすることを旨とする
<p>民泊サービスへの対応</p> <p>住宅宿泊事業法の適切な運用や旅館業規制の見直しにより、健全な民泊サービスを普及</p>				更なる取組を推進	【厚生労働大臣、国土交通大臣】	<ul style="list-style-type: none"> 地方部での外国人延べ宿泊者数を2020年に7,000万人泊、2030年に1億3,000万人泊とすることを旨とする
<p>宿泊施設不足の早急な解消及び多様なニーズに合わせた宿泊施設の提供</p> <p>上質なサービスを提供する旅館等の情報を外国人目線で海外に発信するとともに、宿泊施設のバリアフリー化等を推進</p>				更なる取組を推進	【国土交通大臣】	<ul style="list-style-type: none"> 外国人リピーター数を2020年に2,400万人、2030年に3,600万人とすることを旨とする
<p>産業界ニーズを踏まえた観光経営人材の育成・強化</p> <p>観光産業の人材育成・強化に向けた、専門職大学制度の活用や、外国人材の活用に向けた環境整備等</p>				更なる取組を推進	【文部科学大臣、経済産業大臣、国土交通大臣】	<ul style="list-style-type: none"> 日本人国内旅行消費額を2020年に21兆円、2030年に22兆円とすることを旨とする
<p>世界水準のDMOの形成・育成</p> <p>魅力ある観光地域づくりを推進するため、DMOの運営に多様な主体が関与する仕組みの構築、外国人目線による多言語表記の見直しやプロモーションの改善、JNTOによるコンサルティング業務の強化等の取組を支援</p> <p>平成32年までに世界水準のDMO(先駆的インバウンド型DMO)を100組織形成することを旨とする</p>				更なる取組を推進	【内閣総理大臣(内閣府特命担当大臣(地方創生))、国土交通大臣】	<ul style="list-style-type: none"> 2030年にはアジアNo.1の国際会議開催国として不動の地位を築く
<p>都道府県レベルの入込客数及び旅行消費額の実態を明らかにする地域観光統計を本年度中に公表</p>		更なる取組を推進			【国土交通大臣】	

i) 観光

2018年度		2019年度	2020年度	2021～2025年度	担当大臣	KPI
<p>予算編成 税制改正要望</p> <p>秋～年末</p> <p>通常国会</p>						
<p>「観光地再生・活性化ファンド」の継続的な展開</p> <p>地域経済活性化支援機構(REVIC)や日本政策投資銀行が組成した観光関連ファンド等により、観光地の面的再生・活性化を支援</p>				<p>更なる取組を推進</p>	<p>【内閣総理大臣（内閣府特命担当大臣（経済財政政策）、財務大臣、国土交通大臣）】</p>	<ul style="list-style-type: none"> 訪日外国人旅行者数を2020年に4,000万人、2030年に6,000万人とすることを旨とする 訪日外国人旅行消費額を2020年に8兆円、2030年に15兆円とすることを旨とする
<p>次世代の観光立国実現のための財源の活用</p> <p>「国際観光旅客税の使途に関する基本方針等について」(平成29年12月22日観光立国推進閣僚会議決定)に基づき、国際観光旅客税の税収を活用し、観光先進国実現に向けた観光基盤を拡充・強化</p>			<p>更なる取組を推進</p>	<p>【財務大臣、国土交通大臣】</p>		
<p>訪日プロモーションの戦略的高度化及び多様な魅力の対外発信強化</p> <p>JNTOの更なる改革や体制強化を進め、欧米豪を中心とするグローバルキャンペーンや富裕層対策の強化、デジタルマーケティングを活用したプロモーションの高度化、JNTOウェブサイト等の充実、在外公館等と連携した国別戦略に基づく対外発信等を推進</p>				<p>更なる取組を推進</p>	<p>【外務大臣、国土交通大臣】</p> <p>【内閣総理大臣（東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会担当大臣）】</p>	<ul style="list-style-type: none"> 外国人リピーター数を2020年に2,400万人、2030年に3,600万人とすることを旨とする 日本人国内旅行消費額を2020年に21兆円、2030年に22兆円とすることを旨とする 2030年にはアジアNo.1の国際会議開催国として不動の地位を築く
<p>「ホストタウン」の推進を通じ海外への情報発信等を強化</p>						

i) 観光

2018年度		2019年度	2020年度	2021～2025年度	担当大臣	KPI
<p>予算編成 税制改正要望</p> <p>秋～年末</p> <p>通常国会</p>						
<p>MICE誘致の促進</p> <p>官民連携のMICE国際競争力強化策を本年度中に取りまとめ</p> <p>MICE誘致に向けたMICEブランディングキャンペーンを実施</p>		<p>更なる取組を推進</p>		<p>更なる取組を推進</p>	<p>【国土交通大臣】</p>	<ul style="list-style-type: none"> 訪日外国人旅行者数を2020年に4,000万人、2030年に6,000万人とすることを旨とする 訪日外国人旅行消費額を2020年に8兆円、2030年に15兆円とすることを旨とする
<p>ビザの戦略的緩和</p> <p>訪日プロモーションの重点20か国・地域で、訪日に際してビザが必要な主要重点国のうち中国、フィリピン、インド及びロシアを中心に、政府全体の受入環境の整備等と連携し、ビザ緩和を推進</p>				<p>更なる取組を推進</p>		
<p>若者のアウトバウンド活性化</p> <p>国際相互理解の増進等の観点から若者のアウトバウンドの活性化を図るため、教育旅行の促進、地方空港のLCCなどの国際線の就航促進、出入国審査の迅速化等を推進</p> <p>旅行会社から旅行者に対して安全情報の提供等を行うプラットフォームを本年度中に構築</p>				<p>更なる取組を推進</p>	<p>【法務大臣、文部科学大臣、国土交通大臣】</p>	<ul style="list-style-type: none"> 日本人国内旅行消費額を2020年に21兆円、2030年に22兆円とすることを旨とする 2030年にはアジアNo.1の国際会議開催国として不動の地位を築く

i) 観光

2018年度		2019年度	2020年度	2021～2025年度	担当大臣	KPI		
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin-bottom: 5px;"> 予算編成 税制改正要望 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin-bottom: 5px;"> 秋～年末 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin-bottom: 5px;"> 通常国会 </div>						
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 最先端技術を活用した革新的な出入国審査等の実現 </div>					【法務大臣、 財務大臣、 厚生労働大臣、 農林水産大臣、 国土交通大臣】	<ul style="list-style-type: none"> 訪日外国人旅行者数を2020年に4,000万人、2030年に6,000万人とすることを旨とする 		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 顔認証ゲートやバイオカート導入空港の拡大、税関検査場電子申告ゲートや高性能X線検査装置の施設整備など、CIQにおいて必要な物的・人的体制の計画的な整備を進めるほか、チェックイン、保安検査等も含めた旅客の搭乗に係る諸手続・動線全体の円滑化・高度化を図り、空港・港湾でのFAST TRAVEL・SMOOTH VOYAGEを実現 </div>								
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 地方空港等のゲートウェイ機能強化 </div>					【国土交通大臣】	<ul style="list-style-type: none"> 訪日外国人旅行消費額を2020年に8兆円、2030年に15兆円とすることを旨とする 		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 首都圏空港について、平成32年までに8万回の発着枠拡大 </div>								
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 首都圏空港の発着容量を世界最高水準の約100万回に拡大 </div>								
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 羽田空港の飛行経路見直しに向け、騒音・落下物対策や丁寧な情報提供等を行うほか、訪日需要や国際競争力強化を主眼として路線選定作業に着手 </div>								
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 成田空港の発着容量拡大のため、地元合意に基づき、成田財特法による周辺地域の施設整備の促進や滑走路増設、運用時間延長等を推進 </div>							【総務大臣、 国土交通大臣】	<ul style="list-style-type: none"> 地方部での外国人延べ宿泊者数を2020年に7,000万人泊、2030年に1億3,000万人泊とすることを旨とする
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 福岡・那覇空港の滑走路増設などの拠点空港等の機能強化 </div>								
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 那覇空港滑走路増設事業 </div>								
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 福岡空港滑走路増設事業 </div>								
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 北海道における複数空港の一体運営など空港コンセッションを推進 </div>							【国土交通大臣】	<ul style="list-style-type: none"> 外国人リピーター数を2020年に2,400万人、2030年に3,600万人とすることを旨とする
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 操縦士等の育成や地上支援業務の省力化・自動化、ビジネスジェットの受入環境改善等を推進し、航空需要の増加・多様化へ対応 </div>								
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 「訪日誘客支援空港」等の地方空港に対し、着陸料軽減や搭乗橋整備等を支援し、国際線の新規就航・増便や旅客受入環境高度化を推進 </div>								
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 空港におけるおもてなし環境・賑わいの創出に係る取組を推進 </div>								
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 更なる取組を推進 </div>						<ul style="list-style-type: none"> 日本人国内旅行消費額を2020年に21兆円、2030年に22兆円とすることを旨とする 		

i) 観光

2018年度		2019年度	2020年度	2021～2025年度	担当大臣	KPI
<p>予算編成 税制改正要望</p> <p>秋～年末</p> <p>通常国会</p>						
<p>クルーズ船受入の更なる拡充</p> <p>クルーズ船「お断りゼロ」の実現に向け、係船柱等の整備やターミナル等におけるインバウンド対応といった受入環境整備を進めるとともに、クルーズ旅客の満足度向上や消費拡大に向けた取組を推進</p> <p>旅客施設等への投資を行うクルーズ船社に岸壁の優先利用等を認める仕組みを活用し、官民連携による国際クルーズ拠点の形成を促進</p>				更なる取組を推進	【国土交通大臣】	<ul style="list-style-type: none"> 訪日外国人旅行者数を2020年に4,000万人、2030年に6,000万人とすることを旨とする 訪日外国人旅行消費額を2020年に8兆円、2030年に15兆円とすることを旨とする
<p>高速交通網の活用による「地方創生回廊」の完備</p> <p>本年度中に全ての新幹線・在来線特急の海外インターネット予約が可能</p> <p>将来的な予約ページの共通化や外部事業者による観光列車運行の仕組みの検討、ジャパン・レールパスの利便性向上等を推進</p> <p>国内外のサイクリストの誘客を図り、自転車の活用を推進するための、官民が連携した走行環境の整備やサイクルトレインの拡大等</p> <p>道の駅のインバウンド対応の促進、高速道路周遊バスの充実、高速道路ナンバリングの普及、ETC2.0等を活用したピンポイント事故対策の実施、交通需要調整のための料金施策の検討などの取組を推進</p> <p>ドイツ、フランス等の訪日外国人のレンタカー等の運転に必要な外国運転免許証に添付する日本語の翻訳文入手に関し、利便性向上に向けた取組を推進</p>				更なる取組を推進	【国土交通大臣】 【内閣総理大臣（国家公安委員会委員長）】	<ul style="list-style-type: none"> 地方部での外国人延べ宿泊者数を2020年に7,000万人泊、2030年に1億3,000万人泊とすることを旨とする 外国人リピーター数を2020年に2,400万人、2030年に3,600万人とすることを旨とする
<p>公共交通利用環境の革新</p> <p>旅行者目線で利用環境を刷新し、世界水準の交通サービスを実現するため、Wi-Fi環境の整備や、決済環境の整備、多言語対応の促進、トイレの洋式化、周遊バスの整備、大型荷物置き場の設置、バリアフリー化などの取組を推進するほか、スマートフォン等による運行情報等の提供を充実</p> <p>全ての新幹線での本年度中のWi-Fiサービス開始</p>				更なる取組を推進	【国土交通大臣】	<ul style="list-style-type: none"> 日本人国内旅行消費額を2020年に21兆円、2030年に22兆円とすることを旨とする

i) 観光

2018年度		2019年度	2020年度	2021～2025年度	担当大臣	KPI
予算編成 税制改正要望	秋～年末	通常国会				
キャッシュレス環境の飛躍的改善				更なる取組を推進	【経済産業大臣】	<ul style="list-style-type: none"> 訪日外国人旅行者数を2020年に4,000万人、2030年に6,000万人とすることを旨とする
平成32年までに外国人が訪れる主要な商業施設、宿泊施設、観光スポットにおいて「100%のキャッシュレス決済対応」及び「100%のクレジットカード決済端末のIC対応」を実現することに向け、決済端末の設置を推進						
通信環境の飛躍的向上と誰もが一人歩きできる環境の実現				更なる取組を推進	【総務大臣】	<ul style="list-style-type: none"> 訪日外国人旅行消費額を2020年に8兆円、2030年に15兆円とすることを旨とする
新幹線トンネルの電波遮へい区間について、対策の強化等も図りつつ、2020年までの解消を目指す						
来年度までに約3万か所の防災拠点等にWi-Fi環境を整備			更なる取組を推進		【総務大臣、国土交通大臣】	<ul style="list-style-type: none"> 地方部での外国人延べ宿泊者数を2020年に7,000万人泊、2030年に1億3,000万人泊とすることを旨とする
多言語音声翻訳システムについて、精度向上、技術実証、全国的利活用実証等、関係府省庁が連携して更に普及				更なる取組を推進		
本年度中に外国人観光案内所数1,200か所程度を目指す						
VRによる案内機能高度化等を促進するほか、公衆トイレの洋式化等を推進						
ムスリム旅行者にとって不可欠な食や礼拝などの受入環境の整備等を促進するとともに、ムスリムに対する情報発信を強化				更なる取組を推進	【国土交通大臣】	<ul style="list-style-type: none"> 外国人リピーター数を2020年に2,400万人、2030年に3,600万人とすることを旨とする
混雑情報の「見える化」により広域的に混雑緩和を図る取組等を推進するなど、持続可能な観光地域づくりに向けた対策を強化						
本年度中に国民生活センターに訪日外国人向け消費生活相談窓口を開設						
地方公共団体に訪日外国人向け消費生活相談窓口を開設				更なる取組を推進	【内閣総理大臣(内閣府特命担当大臣(消費者及び食品安全))】	<ul style="list-style-type: none"> 日本人国内旅行消費額を2020年に21兆円、2030年に22兆円とすることを旨とする

i) 観光

2018年度		2019年度	2020年度	2021～2025年度	担当大臣	KPI
<p>予算編成 税制改正要望</p> <p>秋～年末</p> <p>通常国会</p>						
<p>急患等にも十分対応できる外国人患者受入体制の充実</p>		<p>滞在中に医療機関に受診する訪日外国人旅行者の増加を踏まえ、多言語対応等の充実や訪日外国人の保険加入の促進等を実施</p>		<p>更なる取組を推進</p>	<p>【厚生労働大臣、国土交通大臣】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・訪日外国人旅行者数を2020年に4,000万人、2030年に6,000万人とすることを旨とする
<p>休暇改革</p>		<p>大人と子供が向き合う時間を確保するため、地域の実情に応じ、教育現場に混乱が生じないよう、「キッズウィーク」を設定し、多様な活動機会の確保等を官民一体で推進</p>		<p>更なる取組を推進</p>		
<p>オリパラに向けたユニバーサルデザインの推進</p>		<p>「ユニバーサルデザイン2020行動計画」(平成29年2月20日ユニバーサルデザイン2020関係閣僚会議決定)や改正バリアフリー法に基づき、ユニバーサルデザインのまちづくりや心のバリアフリーを推進するとともに、バリアフリー車両の導入促進、主要鉄道駅、空港等や観光地周辺のバリアフリー化、競技会場と周辺の駅を結ぶ道路のバリアフリー化等を推進</p>			<p>【内閣総理大臣（東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会担当大臣）、国土交通大臣】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人リピーター数を2020年に2,400万人、2030年に3,600万人とすることを旨とする ・日本人国内旅行消費額を2020年に21兆円、2030年に22兆円とすることを旨とする

ii) スポーツ産業の未来開拓

2018年度		2019年度	2020年度	2021～2025年度	担当大臣	KPI
予算編成 税制改正要望 秋～年末 通常国会						
スポーツを核とした地域活性化						
スタジアム・アリーナについて、類型ごとの課題を共有し、国の支援に係る一元的な相談窓口の設置、地元の合意形成を担う人材の確保策等の検討など、関係府省庁・機関等が連携し、スタジアム等の個別のニーズを支援					【内閣総理大臣（内閣府特命担当大臣（地方創生））、総務大臣、文部科学大臣、経済産業大臣、国土交通大臣】	<ul style="list-style-type: none"> • スポーツ市場規模を2020年までに10兆円、2025年までに15兆円に拡大することを目指す ※(株)日本政策投資銀行の協力を得て、スポーツ市場規模を継続的かつ国際比較可能な形で推計する手法を検討する
スポーツ以外のコンテンツを有する民間事業者ニーズの反映方策やスタジアム等の地域にもたらす効果の検証手法について検討		スポーツ以外のコンテンツを有する民間事業者ニーズの反映方策やスタジアム等の効果検証手法の普及				
<ul style="list-style-type: none"> • 学校とスポーツ団体・企業等との協働による先進的な運動部活動の取組に関する実証研究を実施 • ICTを活用してスポーツ指導者や施設などのスポーツ資源をシェアリングして有効活用するビジネスモデルを構築するための実証研究を実施 		検証結果に基づく施策の実施			【文部科学大臣】	<ul style="list-style-type: none"> • 全国のスタジアム・アリーナについて、多様な世代が集う交流拠点として、2017年から2025年までに20拠点を實現する ※2018年夏までにKPIの対象となるスタジアム・アリーナを定める基準について検討を開始し、今年度中に結論を得る • 成人の週1回以上のスポーツ実施率を、2015年の40.4%から、2021年までに65%程度に向上することを目指す
国民のスポーツ実施率向上のための行動計画を策定		「国民のスポーツ実施率向上のための行動計画」に基づく国民全体に対する普及・啓発策やビジネスパーソン・女性・子供・高齢者・障害者等各層の特性に応じた取組を推進				
新たな制度創設・制度改正も視野に入れた中長期的な施策を「スポーツ実施率向上のための政策パッケージ」として策定		「スポーツ実施率向上のための政策パッケージ」に基づく施策の実施				

ii) スポーツ産業の未来開拓

2018年度		2019年度	2020年度	2021～2025年度	担当大臣	KPI
予算編成 税制改正要望 秋～年末 通常国会						
スポーツの成長産業化の基盤形成						
スポーツビジネス特有のスキルを身につけることができる学科(スポーツMBA)や教育プログラムの提供に向けて、カリキュラムや教材等の開発の支援を行うとともに、育成体制の在り方や専門人材等の外部人材の流入(マッチング)促進方策について結論を得る		検討結果に基づく施策の実施			【文部科学大臣、経済産業大臣】	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ市場規模を2020年までに10兆円、2025年までに15兆円に拡大することを目指す ※(株)日本政策投資銀行の協力を得て、スポーツ市場規模を継続的かつ国際比較可能な形で推計する手法を検討する
スポーツ団体の女性役員候補者に対する研修などを実施		更なる取組を推進				
スポーツ・インテグリティ確保のためのスポーツ団体の取組を促進		更なる取組を推進				
適切な組織運営管理や健全な大学スポーツビジネスの確立等を目指す大学横断かつ競技横断的統括組織(日本版NCAA)を創設		日本版NCAAの運営支援を通じた大学スポーツの成長産業化			【文部科学大臣】	
学生のスポーツ活動を推進するため、学内のスポーツ分野の部活動を統括し、キャリア形成・地域貢献・資金調達等を一体的に行う部局・人材の配置に取り組む大学を増加させる		更なる取組を推進				
企業や研究者、スポーツ団体等が一堂に会する場を設け、スポーツ分野におけるビッグデータやIT技術の活用等を実現するためのマッチングを促進		更なる取組を推進				
スポーツツーリズムに係るマーケティングデータや優良事例等を地方公共団体・スポーツ団体・観光関係者等に情報提供するとともにスポーツコミッションなどスポーツツーリズムに取り組む組織を支援		更なる取組を推進				
本年中に日本のスポーツツーリズムの魅力を海外に発信するプロモーション動画を配信		更なる取組を推進				

ii) スポーツ産業の未来開拓

2018年度		2019年度	2020年度	2021～2025年度	担当大臣	KPI
<p>予算編成 税制改正要望</p>	<p>秋～年末</p>	<p>通常国会</p>				
<p>スポーツの海外展開の促進</p>		<p>戦略に基づく施策の実施</p>			<p>【外務大臣、文部科学大臣、経済産業大臣】</p>	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ市場規模を2020年までに10兆円、2025年までに15兆円に拡大することを目指す ※(株)日本政策投資銀行の協力を得て、スポーツ市場規模を継続的かつ国際比較可能な形で推計する手法を検討する
<p>「スポーツ国際戦略」を策定</p>		<p>我が国独自の強みを活かしたスポーツコンテンツ(体育、部活動、運動会、プロスポーツリーグ等)の海外展開を促進するため、スポーツ庁、経済産業省、独立行政法人日本貿易振興機構、独立行政法人日本スポーツ振興センターが連携・協力して戦略的な情報収集や情報発信、プロモーションの支援等を実施</p>				
		<p>更なる取組を推進</p>				